

各 位

2006年9月25日

日本ゼオン株式会社

ゼオン物流資材、特殊面材を採用した軽量折り畳み式コンテナを開発、販売開始

日本ゼオン(社長:古河 直純)の子会社であるゼオン物流資材(株)(東京都千代田区丸の内1-6-2、代表取締役 小澤 仁)は、主として食品・医療関係向けに、特殊面材を採用したリターンブルコンテナ「STEC[®](ステック)W型」を開発し、販売を開始した。

最近の物流市場においてはより質の高い効率性を求める傾向が強く、このため、搬送・保管資材も内容商品毎に、作業性・輸送効率など適切に対応できる構造・仕様が重要になってきている。

本製品は主として食品・医療関係より強く要望され開発に着手し、販売にいたったものである。構造的には独立気泡の低発泡樹脂の両面に金属薄板を貼り合わせた複合面材を採用し、さらに、当該面材に合わせた従来にない金枠補強構造を採用することで、軽量化を保持しつつもほこり付着を改善し、一定の剛性を保ち、組立てたままでも水洗いのできるコンテナとした。なお、本コンテナについては特許出願中である。

今回新発売の特殊面材を採用したコンテナは次のような特長を有している。

(1)側板、上蓋は耐水性を備えた独立気泡の低発泡ポリエチレンの両面に金属薄板を貼り合わせた複合板の特殊面材を採用した。表面の金属はお客様のニーズに合わせて、アルミニウム、ステンレスを選択可能としている。また、プラスチックでは表面抵抗値が大きく、帯電した静電気は放出しがたい性質があったが、この問題を解決することが出来る。

(2)新製品では独立気泡の低発泡ポリエチレンの両面に金属薄板を貼り合わせた複合板の特殊面材を採用したことで水洗い時、面材から水が抜けやすくなった。また、金枠補強構造の改善により、コンテナ自身から水が抜けていくことで、組立時においても、水洗いが可能となった。

(3)帯電防止、水洗い可能なコンテナとなると従来はオールステンレス製のコンテナを採用するのが一般的であるが、プラスチックダンボールと比較して側板は2、3倍の重量となり、折り畳み、組立の作業性が悪いという欠点があった。新製品では、その機能を有しつつ、軽い特殊面材を採用することで、取り扱い易さ、作業性の良さは、プラスチックダンボール製コンテナと遜色がない。また、オールステンレス製コンテナと比較して安価である。

(4)新面材に合わせた金枠補強構造、機構の採用により、従来のプラスチックダンボール製コンテナの2倍以上の耐荷重性を有し、胴ふくれに対してもすぐれた機能を有しており、かつ内外差寸法を極小とすることで輸送効率の良いコンテナの開発に成功した。

「補足説明」

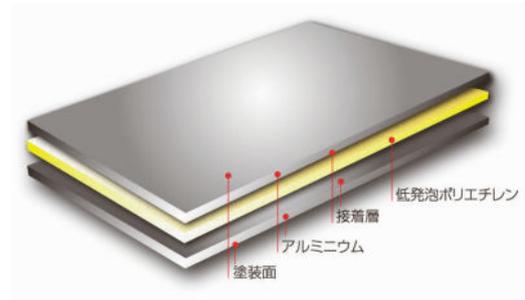
ゼオン物流資材(株)は、日本ゼオンの100%子会社であるゼオン化成(社長:福島孝郎)が、コア事業の一つである物流資材事業に関して、市場における存在感をさらに高め、事業の拡大・発展を図るため、2003年7月1日付けで同事業を分離独立させた物流資材専門の製造販売一体会社である。資本金は1億円で、ゼオン化成が70%、日本ゼオンが30%出資している。



組立時



断面図(特殊面材)



以上

お問い合わせ先

ゼオン物流資材株式会社

販売部

電話(東京)03-5208-5167

電話(大阪)06-6398-2938

日本ゼオン株式会社

広報室

電話 03-3216-2747

